

あゆちがた

発行 令和3年 7月1日 (木)

東海市立名和中学校だより 4号



校長 明壁 啓純

7月に入りました。1学期まとめの月です。先日行った全校集会では、生徒会長さんから「いよいよ部活動は最後の大会を迎えます。悔いのないようにがんばりましょう」との呼びかけがありました。今年は、コロナ禍ではありますが、感染予防対策をとりながら、無観客で大会が行われる予定です。各ご家庭の大会実施方法へのご理解とご協力、生徒が自分の力を発揮できるような支援と応援をよろしくお願いいたします。

さて、校内のICTを活用した授業ですが、どの学級でもほぼ毎日行われております。生徒も自分のタブレットを用いて、様々なことを調べたり、レポートやプレゼンテーション資料を作成したりしています。そして、7月9日(金)には、試行として全員がタブレットを家庭に持って帰り、各家庭のWi-Fi環境に接続し、ドリル学習を行うことができるかを確認します。これからもICTの可能性を探りながら、生徒がわかる喜びや達成した喜びを感じられる授業や活動を展開していこうと考えています。ご協力をよろしくお願いいたします。



2年生「自分の取扱説明」をパワーポイントを使って発表

夏の大会・コンクール

新型コロナウイルス感染症対策やその他のお知らせとお願いについて

- (1) 参加者(生徒)の安全を確保するため、無観客で開催します。
(大会関係者のみで開催します)
- (2) オンラインによる大会観戦は行いません。

種目ごとに新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとって大会が実施されます。

安心・安全な大会が実施できるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

全校集会をWEB開催

6月25日(金)に全校集会をWEBで開催しました。「三密」をなるべく避けるため、今日からはじめてTeamsを用いて各教室で行いました。今後もこのシステムを上手に活用しながら、子どもたちの健康に配慮した学校運営をすすめてまいります。



1年生の仮入部開始

1年生の仮入部を6月29日・30日、7月2日に行います。

たくさんの生徒が楽しみにしていて、わくわくした目で先輩の活動の様子を見たり、一緒に参加させてもらったりしていました。7月6日の本入部までに、2年間やり通せるものを見つけたいです。



南海トラフ地震臨時情報が発表された際の学校対応について

南海トラフ地震臨時情報とは、南海トラフ地震の発生可能性が通常よりも高まった時に気象庁から発表されるもので、「巨大地震警戒」と「巨大地震注意」の2種類があります。それぞれの臨時情報に対して、次のように対応します。

1 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）

東海市が名和中学校に拠点避難所を開設します。原則として、避難所が開設されている期間は、休校となります。その後の学校の再開については、後発地震の状況や災害対策本部の指示にしたがって決定します。

2 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）

基本的に避難所は開設されません。後発地震の発生に備えながら、通常通りの授業を行います。



熱中症警戒アラートについて

熱中症警戒アラートとは、熱中症の危険性が極めて高い気象条件が予測された場合に、前日夕方もしくは当日早朝に都道府県ごとに発表されます。その予測には暑さ指数（WBGT）が用いられ、暑さ指数が33以上と予測された場合に発表されます。

名和中学校では、暑さ指数の計測を毎日3回（授業開始時、給食時、部活動開始前）行っています。暑さ指数が31以上となった場合には、屋内外とも体育の授業での運動や部活動を中止しています。また、暑さ指数が31未満の場合でも、普段から生徒の体調には細心の注意を払い、休息や水分補給を充分行いながら、体育の授業での運動や部活動を行っています。

熱中症警戒アラートが発表された場合には、普段よりも多くお茶やスポーツドリンクを用意したり、登下校時には帽子や日傘を利用したりするなど各ご家庭でも熱中症の予防をお願いいたします。

